

Monthly Report

2013/7月号

(株)フレンドリージャパン

—目次—

- 1P 現地旅行社からの声
- 現地 キーマン インタビュー
- 2・3P 一般情報/トレンド情報
- 4P 壹友からの声/マーケット情報

現地旅行社からの声

夏休み期間がやって来ましたよ！

夏休み期間の旅行人気が大変高まっています。特にお子様連れの家族旅行が圧倒的に多いです。訪日旅行は、かなり回復しております。他には、韓国とタイも人気があります。

家族旅行では、やはり「安心」と「安全」が第一です。旅行代金は少しくらい高くてもいいと考えている方が多く、安心して任せられる旅行会社・ツアーに人気が集まっている傾向があります。

また、2週間から1ヶ月間滞在の「短期留学型」の旅行商品もブームになっています。自分の子供に、海外の風土に身を置いて異文化体験をさせたいという両親の思いがあるようです。

好評連載 【今を知る！ 現地 キーマンに聞く。 第3弾】

（株）テレコムスクエア上海支店長 周程 (ZHOU CHENG) さん

中国発 海外Wifiのレンタルから読む 中国FIT観光客の傾向

Q: 中国進出してから営業実績を教えてください。

A: 中国・上海に事務所を開設してから1年間経ちましたが、現在は、売上が急ピッチで成長しております。

Q: Wifiを利用する方は海外旅行での平均滞在期間は何日間ですか。

A: 平均で申し上げますと、約5日間滞在ですね。

Q: 国別では、どこの国への機種が一番多いですか。

A: 韓国、日本、タイがベスト3です。

Q: 顧客の年齢層と性別構成はどんな感じですか。

A: 1990年代生まれが最も多いです。いつもでもどこでも、旅先で撮影した写真を微博で公開したり、QQでチャットしたり、微信で通話したりする傾向が強いですね。ポケットWifiを受取に来られるお客様の9割は女性ですね。

Q: どのような方法でPRしていますか。

A: 旅行会社のサイトで販売したものが多いです。その他、TAOBAOや自社サイト、微博からの予約や、旅行会社の営業マンからのセールスなどがあります。

Q: 今後の予定について、教えてください。

A: 現在の上海に続いて、11月には北京事務所も開設予定です。やはり個人旅行の多い大都市から事業を拡大したいので、更に売上を大幅に増加することを目指しています。



◆端午節の連休での、出入国観光客数が24.2万人に

端午節に、上海税関で出入国した旅客数が24.2万人に達した。そのうち、出国人数が13.1万人で、入国人数が11.1万人だった。浦東国際空港から出入国した旅客数が20.1万人で、離着陸するフライト数は1339機だ。今年の端午節の連休で、上海税関を出入した旅客数は清明節連休とメーデー連休を上回った。

上海空港出入国検査所によると、今年の端午節連休での出入国数の増加には三つの原因がある。①端午節後、2カ月以上を待って、中秋節と国慶節が来る。休暇が上半期のように密集していない②夏休みの出国ツアーのシーズンがまもなく来る為、ピークを避けての外出。そして、端午節の出国数の最も多いのは社会人であること③今年の端午節連休は大学入学試験が終わったばかりで、卒業観光と端午節観光を合わせて人気が上がった。などが主な要因と考えられている。

(出先: 6/14日付け 新聞晨报 訳: 壹友)

◆上海国際医学中心が内装中 医療観光が年末までに浦東でテスト

上海浦東にある「上海国際医学中心」はここ数日、最後の内装を行っており11月にオープンする予定だ。国内でも珍しい「病院らしくない病院」がお目見えする。同施設では「3H」(Hospital病院、Hotelホテル、Homeホーム)という医療モデルや医療観光産業をテストし、上海における現代サービス業の発展を新しく模索する形となる。

同施設は、衛生部と上海市の医療改革の重点プロジェクト。現存する病院との最大の違いは、経営管理と医療管理が分けられていることだ。関係者によると、病院が竣工した後、450床の病棟があり、心血管、骨科、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉、眼科、腫瘍科などの重点科室と100の集中治療室(ICU)を配置。医療管理を担当するのはアジア最大の民営医療集団「シンガポール百匯医療集団」(PARKWAY HEALTH)である。経営管理について、五つ星のホテル式サービス基準を導入し、ヒルトンホテルの高級管理者の協力を求めている。

同中心では1ベッドに2人の看護婦を配置し病棟はシングルとダブルという2種だけである。患者のプライベートを重視し、暖かく、住みやすい医療環境を作り上げる。また、院内には江南の庭、屋上の庭と沈下式庭が設けられて、美しい自然環境での病状回復を狙う。

病院の技術力も国際的にも一流。上海交通大学附属医学院と調印して、医療技術のサポートをする予定だ。医療費用は国内の公立病院より高いが、欧米の病院を基準にすると約半額。

また、同施設はアメリカ、日本などの医療機関と密接な協力メカニズムを設立し、世界的な範囲で数百カ所の健康所を配置し、それらを「転診センター」にして、上海に数多くの集客を図るとの事。

(出先: 6/14日付け 文匯報 訳: 壹友)

◆長崎県観光説明会が上海で開催

長崎県を本拠地とする日中悠友旅行(株)と上海驢媽媽興旅国際旅行社有限公司共同主催の長崎県観光説明会がこのほど、上海で開催された。

説明会で長崎県庁の代表も出席し、長崎観光の魅力や視察価値についての説明と中国企業や団体が長崎へ旅行、視察へ訪れるときの一連の補助政策について詳しく解説した。

今回、長崎県の中国企業、団体へ対する一連の優待策は主に、①企業の報奨旅行、研修旅行への補助金 ②長崎県内旅行の貸切バス代等の補助 ③企業視察地の連絡・支援 等が挙げられる。補助金の対象は、長崎県内で2日以上宿泊し、宿泊人数が延べ40人以上であること、かつ長崎県へ継続的な送客が見込まれる企業や団体が実施する報奨旅行であることが条件。

申請企業、旅行代理店の条件により、申請できる補助金額も変化し、最大で26万円まで補助を受けることができる。

長崎県内貸切バス代補助に関しては、中国東方航空の上海—長崎便を利用する団体に対し 県内周遊に関わる費用を、実費の範囲内と予算の範囲内に基づいて補助を提供。さらに、長崎へ視察訪問する企業に、より便利で迅速に長崎県内で視察をしてもらう為の“視察地探し”や“視察地関係者への連絡サービス”を行う。

長崎県の更なるサービスが必要な方は、直接長崎県観光振興課へ詳細を問い合わせることができる。今年の長崎のキーワードは「近」。一衣帯水の隣人として、この「近」という字は国家間の距離ばかりでなく、両国民の心の距離を表している。長崎県の中国企業、団体への新施策は、海外からの旅行者の増加を期待する一方で、自身の資源を利用して中国企業、団体の成長の手助けをしたいと思っている。

今回の説明会では上海の100近くの企業代表が説明会に出席した。6月下旬には、長崎県の新施策補助を受けるある企業の関係者約40名が長崎へ5日間の視察観光へ訪れる予定。(出先: 6/27日付け 東方早報 訳: 壹友)

トレンド情報

ChinaJoyが、7月に上海で開催

第11回中国国際デジタルインターアクティブ娯楽展覧会(ChinaJoy)が、7月25日から28日まで開催される。25日に行われた記者会見において、今回のChinaJoyは、規模が引き続き拡大され、世界移動ゲーム大会(MGC)と初めて協力して開催される。

今年のChinaJoyは展示面積が75000平方メートルに達し、700項目以上の製品が展示され、見学者数が20万人に達する見込みだ。上海市新聞出版局の祝君波副局長によると、現在、ネットゲーム分野の勢いが非常に良い。10年前、上海のネットゲーム企業は3、4社だけで、年間の売上が約10億元だった。現在は、2012年だけで、45社のネットゲーム企業が上海で法人登録し、190億元以上の売り上げ規模と発展した。

国家新聞出版広電総局科技デジタル出版副司長の宋建新氏も、ネットゲームを積極的に評価した。同氏によると、先日発表した国务院案では、「ゲーム産業の発展を引き続き支援する」と発表があった。ゲーム出版産業の未来は、「ゲーム教育化、教育ゲーム化」にあると考えられる。現在、中国ゲームはアイデアの溢れた作品が欠けているため、今後更なる工夫が必要である。

(出先: 6/25日付け 時代報 訳: 壹友) **Friendly Japan**

新しい未来へ向かって行きましょう！

上海事務所(壹友商務咨询有限公司)は、心機一転、7月15日から浦東新区の新しい事務所へ移転し、業務を行います。

また、現地大手旅行社で長年勤めてきたスタッフの増加により、現地サポート体制を、更に充実させてまいります。今後このMonthly Reportに、より密度の濃い、生の現地情報をお届けしていきたいと思っています。

我々スタッフの周辺に限られた感想かもしれませんが、まったく尖閣問題などは気にせず、日本人の中国訪問を歓迎していますし、日本製品を好んで使っています。

また、より早い日中友好関係の完全回復を願う中国人も私達を含め、周りに多くいます。

現在、ビザ審査は少し厳しくなっていますが、日中関係が良好になりビザ審査が緩和されていけば、もっともっと多くの観光客が日本に行くことは間違いないと思います。

出来限り早い時期に諸問題がスムーズに解決して、訪日旅行が通常通りに戻るように祈ってやみません。

近い将来、中国からの訪日観光客が拡大することを信じています。

タイムリー 中国マーケット情報

◆団体

本格的な夏休み期間に突入しました。尖閣諸島問題があり、ビザ審査が若干厳しい状況の中でも、旅行社の団体送客数は回復してきています。

上海の大手旅行社からは、前月比でプラス20%との報告もありました。

◆FIT

個人査証に関するビザ審査は、団体より更に厳しい状況です。

しかしながら、FIT需要は相変わらず高い状況で、特に、東京、大阪、北海道、沖縄などへの個人旅行は大変人気があります。

また、数次査証効果もあり、少しずつ東北3県への渡航も増えてきています。

◆商品造成

「映画・ドラマ・アニメを楽しむ日本観光」というテーマ商品が多々設定されています。

また、夏休み期間の為、家族旅行・学生旅行・短期修学旅行商品も多く設定されています。

株式会社フレンドリージャパン



〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町14-6 黒松ビル501

TEL 03-6416-5505 FAX 03-6416-5515

E-mail madoguchi@friendlyjp.com HP <http://www.friendlyjp.com/>